



防災だより

(発行元) 愛南町消防本部防災対策課 Tel.72-0131



12月21日は「えひめ防災の日」 12月17日(日)～23日(土)は「えひめ防災週間」です

12月21日は、昭和南海地震(昭和21年)が発生した日です。

この日は、「えひめ防災の日」と定められ、県市町・事業者・自主防災組織など総ぐるみで、防災意識啓発や防災訓練などに取り組むこととされています。

● 防災週間には次のことを家庭や地域で行いましょう

- 1 緊急避難時持出袋の準備・確認
- 2 最低でも7日分の水や食料、生活用品の備蓄・確認
- 3 家具の固定・転倒防止の確認
- 4 避難場所や避難経路の確認
- 5 家族との安否確認手段の確認



☆ シェイクアウトえひめ(県民総ぐるみ地震防災訓練)を実施します。

12月18日(月)に「シェイクアウトえひめ(県民総ぐるみ地震防災訓練)」を実施します。

この訓練は、その場で(1)「まず低く」、(2)「頭を守り」、(3)「動かない」の安全確保行動を約1分間行うもので、誰でも、どこでも参加することができます。

訓練当日の午前11時に防災行政無線やIP告知端末にて地震発生の訓練放送を行います。ご家族やご近所の方にも声をかけて是非ご参加ください。

シェイクアウト訓練って何？

地震を想定して、参加者がいっせいに身を守るための安全確保行動をとる、だれでも気軽に参加できる訓練です。近い将来起こるとされている南海トラフ地震が発生した時に、あなたはどこにいるかわかりません。その時どのように行動するかによって、私たちの人生を大きく左右します。学校や職場、ご家庭、町内会などで、プラスワン訓練(避難訓練など)も併せて実施しましょう。

なぜ
「まず低く」
「頭を守り」
「動かない」

地震のゆれ自体でケガをすることはめったにありません。地震による死傷例の大半は家屋の倒壊や、ガラスの破片や落下物が原因です。安全な場所へ避難しようと長距離を移動することによりケガする例がもっとも多く、避難の際の移動距離を最小限に留めることがとても重要です。

「シェイクアウトえひめ」の詳しいことについては、下記のホームページでご確認ください。
<https://www.pref.ehime.jp/h15350/bosai-portal/event/shakeout-ehime.html>

